

SNSに思いやりマップ

市内の名所 + 授乳室などUD情報

「浜松思いやり観光マップ」作成に取り組む佐藤光春さんとアイコンを考案した大平乃与莉さん＝浜松市中央区の静岡文化芸術大で



目印のアイコン 文化芸大・大平さん案採用

同団体は昨年、徳川家康ゆかりの史跡を動画とともに紹介する地図「どこゆく家康 浜松ピデオマップ」を完成させ、A3判の用紙で配布した。市内の公共施設や飲食店など紹介する観光地を増やして、より多くの人に情報を届けることを目指していた。

Instagram: @omoiyari.map

市民団体が開設

浜名湖や中田島砂丘など市内の観光地情報を中高生の視点で

発信するのに加え、駐車場や授乳室、音声ガイドの有無まで細かな情報を動画などで紹介する。車いす利用者も現地調査に

加わり、課題を共有する。同団体代表の佐藤光春さんは「トイレの有無など事実の紹介だけでなく、感想や感覚の部分も発信したい」と意気込む。

浜松市の市民団体「こまたまたり推進プロジェクト」は、市内の観光地の魅力と、外国人や障害者にも配慮したユニバーサルデザイン(UD)情報を同時に紹介する交流サイト(SNS)のアカウトを開設した。その名も「浜松思いやり観光マップ」。6月中旬から同団体のメンバーや市内の中高生らが現地調査やインタビューを実施し、インスタグラムで順次公開する。(山本晃暉)